



スキーの青春を再び

高野 訓男さん (安戸)

私

の趣味はスキーです。高校時代に旅行で初めてスキーを経験し、成人してから自分の車で自由にいろんな場所に行けるようになったので、若い頃はよく新潟県や長野県のスキー場に出かけました。

スキーの魅力はスピード感だと思います。自然の中で勢いよく滑るのは気持ちがよく、仲間と泊りがけでスキーをして騒ぐのも楽しいです。スキー競技の大会に参加したこともあり、雪山に作られた傾斜のあるコースを滑り降り、タイムを競い合う競技（アルペン競技）では優勝したこともあります。結婚後は家族でファミリースキーを楽しみ、その後、しばらくスキーはしていませんでしたが、最近長野県のしらかば2 in 1スキー場などで滑っています。

私がスキーを始めた頃はスキーブームの真っただ中にあり、「私をスキーに連れてって」という映画の大ヒットがスキーブームに拍車をかけました。

そんなこともあり、世間的にスキーができればモテるといふ雰囲気もありましたが、なぜか私は全然モテませんでしたね。(笑)



「ありがとうございます」はやりがいです

私は令和元年から有限会社高野建設の代表取締役をしています。高野建設は主に土木工事、塀作りや造園などの外構工事を請け負う建設会社です。

村内では毎年開催されている和紙の里文化フェスティバルのステージ作りや、和紙の里にある茅葺屋根の紙漉き家屋の復元工事などに携わりました。埼玉県内では、紙漉き家屋の復元工事からお付き合いさせていただいている秩父にある宮大工のご縁で、文化財の修繕や復元に参加し、現在は秩父神社にある彫刻の基礎部分の修繕に関わっています。この他にも村内外問わず仕事をさせていただいておりますが、お客さんから「ありがとうございます」と言われることやりがいを感じます。また、信用が増えればお客さんがお客さんと呼んでくれることもありがたく、やりがいを感じます。今後事故がないように細心の注意を払い仕事をしたいこうと思っています。